

# 「平成22年版環境・循環型社会・生物多様性白書を読む会」開催のお知らせ

平成22年版環境・循環型社会・生物多様性白書は、平成22年6月1日に閣議決定され、国会に提出されました。

今回の白書は、地球温暖化、生物多様性、水環境、環境と経済の関係に焦点を当て、これらの問題と現状と今後目指すべき方向性について、詳しく述べています。

温室効果ガスの削減は、経済的なメリットも伴う将来への投資であることを、国際的な動向や国内政策の全体像と目標への道筋を示しながら論じています。また、地球規模で生物多様性が急速に失われつつある中で、本年10月に愛知県名古屋市で開催される生物多様性条約第10回締約国会議に向けたわが国の取組をまとめました。循環型社会の形成については、近年の国内外の経済社会情勢の変化への対応の必要性を踏まえ、循環型社会の構築に向けて、企業、地方自治体の先進的な取組や身近な行動の例を紹介し、ビジネススタイル、ライフスタイルの変革を提言しています。さらに、地球上の水に関して、利用できる水が偏在していることや世界の水問題の一端をい取り上げ、わが国の水関連の技術が貢献できることを示しました。最後に、こうした環境への取組こそが、環境分野でのわが国の競争力を高め、環境が経済を牽引し、環境と成長の両方が可能であると結んでいます。

この会では、白書の内容を広く普及し、より多くの人々に環境配慮や環境保全のための取組を進めていただくため、今年の白書について、その第1部の内容を中心に、テーマやねらいなどを編集担当者が直接解説し、会場参加者と質疑応答を行います。

また、京都産業大学経済学部「藤井秀昭准教授」の「環境経済研究講演」も行われます。

- ◇主 催：環境省
- ◇日 時：平成22年7月 1日（木）18：00～20：00
- ◇場 所：青森県観光物産館アスパム 5階あすなろ  
（裏面に会場案内がございます）
- ◇定 員：100名（事前申込が必要です ※注）
- ◇費 用：無料
- ◇申込方法：裏面の参加申込書を、eメール（REO-TOHOKU@env.go.jp）又は  
FAX（022-724-4311）によりご送付下さい。
- ◇申込期限：平成22年6月24日（木）
- ◇そ の 他：クールビズ期間ですので、軽装にてご参加下さい。

## 【問い合わせ先】

環境省東北地方環境事務所 環境対策課 担当：矢吹（やぶき）

仙台市青葉区本町3丁目2番23号 仙台第2合同庁舎6階

TEL：022-722-2873

FAX：022-724-4311

eメール：REO-TOHOKU@env.go.jp

※注）お申し込み多数の場合は、定員に達し次第、締め切らせていただきます。なお、定員を超え、ご参加いただけない方には、当方からご連絡いたします。

# 会場案内図

## 青森県観光物産館アスパム

住所 〒030-0803  
 青森県青森市安方1-1-40  
 電話 017-735-9340

※温暖化防止の観点から、会場までは、なるべく公共交通機関をご利用下さい。やむを得ずお車でおいでの方は、乗り合わせ等によりご来場いただきますよう、お願いいたします。

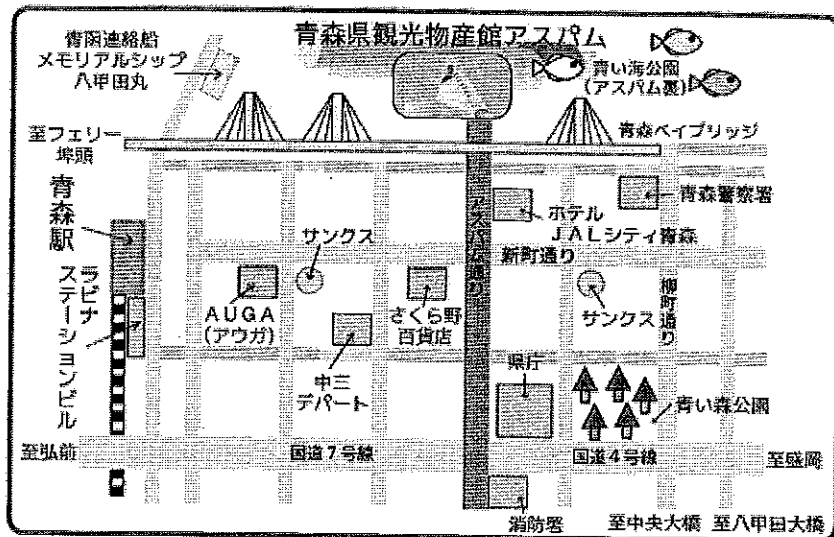
◇自家用車をご利用の場合  
 青森中央ICより車で約15分

◇青森空港をご利用の場合  
 シャトルバスで約40分

◇JRをご利用の場合  
 JR青森駅、徒歩約8分

◇バスをご利用の場合  
 観光物産館下車

◇お車の場合  
 平面駐車場 有り  
 (有料～最初の1時間210円、  
 以降30分毎110円)



※FAXでお申し込みの方は、下記申込書に必要事項をご記入のうえ、ご送付下さい。

## 「平成22年版環境・循環型社会・生物多様性白書を読む会」参加申込書 (青森会場)

(ふりがな) お名前			
ご所属 (企業・団体名等)			
ご連絡先 <input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> ご勤務先 ※どちらかに チェックマーク を付して下さい	〒	電話:	FAX:
		eメール:	

ご連絡先が同じで、2名以上の参加のご希望がある場合は、2人目からの方のお名前を次の欄にご記入下さい。

(ふりがな) お名前	ご所属 (企業・団体名等)

※ご記入頂いた個人情報は、「環境・循環型社会・生物多様性白書を読む会」の運営以外には使用いたしません。